

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

発行者：ELIC編集委員会谷口利男
142-0043 東京都品川区二葉2-20-8
電話(03)6421-5323 染野ビル2F
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

ELIC

2019年8月10日

No 380

1部100円

NECDSの不当解雇闘争

27歳の伊草さんが不当解雇される

NECディスプレイソリューションズ（NECDS）の伊草貴大さん（27才、2014年入社）は上司からのセクハラ・パワハラ被害を受けたことなどが原因で、2015年12月に適応障害と診断された。

NECDSは、2015年12月18日に伊草さんを右図の様に宙づりにして、事前に両親を呼んで正面玄関に横付けさせた自家用車に押し込み、職場から排除する事件が発生しました。

2016年1月以降に複数の医師から「病状が回復し職場復帰が可能」と診断されたが、会社NECDSは会社指定医師の「能力発達に元々特性があり、業務に支障をきたす人」という診断を理由に復職を拒み続けた。

伊草さんの復職は電機・情報ユニオンと会社NECDSとの団体交渉により「中谷社長も復職を認めている（法銭総務部長）」までに迫ったが、会社は突然労使合意を反故にして2018年10月31日付けで伊草さんを「休職期間満了」により不当解雇した。

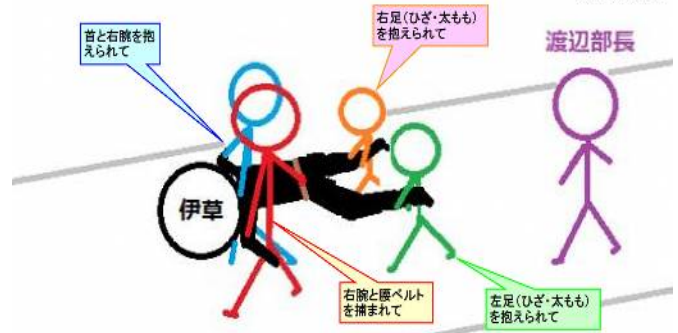
伊草さんは、横浜地裁に提訴！！

伊草さんは2019年1月28日、会社と会社指定医師に対し不当解雇撤回と慰謝料を求める訴訟を横浜地裁に起こし、取り組みでは2017年5月以降、伊草さんの復職ならびに不当解雇撤回をめざして、8回の団体交渉、行政機関（神奈川県労働局、小田原労働基準監督署、厚生労働省、法務省）への働きかけ「NECの不当解雇とた



NECディスプレイソリューションズでおこなわれた 人権無視の蛮行の様相

2015年12月18日



たかう伊草さんを支援する会」を結成（1月29日）し大衆的裁判闘争などに取り組んできた。

6月迄に9回宣伝し約2万枚配布！

月例宣伝行動は、NEC本社をはじめ5つの事業場の門前において2019年6月迄に9回行い、のべ219人の参加で、伊草闘争ビラ1万9186枚を配布した。

NECの不当解雇とたたかう伊草さんを支援する会（支援する会）は、大衆的裁判闘争に取り組んでいくために、多くの闘争資金を必要としており、会員になって頂く様に呼びかけています。

ELIC読者の皆さんの積極的なご支援を願います。

今月号の紙面

- ①不当解雇された伊草さん支援を
- ②電機連合第67回大会について
- ③沖電気は賃金制度を改悪した
- ④電機懇の賃金政策提言の序文
- ⑤電機懇の賃金政策提言の考え方
- ⑥ラプラス「民謡」原口さん
- ⑦電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧電機懇「第32回総会」の案内
伊草裁判の第3回口頭弁論。
原発問題を考える。集積回路